市公式キャラクター
『エーナ』

恵那市役所報道発表資料　　令和６年１月 19 日

所　管	まちづくり企画部企画課ＳＤＧｓ推進室		
担　当	後藤　弘明	問い合わせ	0573-26-2111 （内線 421）

報　道　機　関　　各位

東海神栄電子工業株式会社　省エネ大賞を受賞したたことによる市長表敬訪問について

市ＳＤＧｓ推進協議会の会員である東海神栄電子工業株式会社の取り組みが、一般社団法人省エネルギーセンターが開催する 2023 年度省エネ大賞で、省エネルギーセンター会長賞（省エネ事例部門）を受賞しました。

その報告を行うため、同社代表取締役社長が恵那市長を表敬訪問されますので、ぜひ取材くださいますようお願いします。

記

１．日　時　　令和６年２月７日（水曜日）午後４時から４時 30 分

２．場　所　　恵那市役所本庁舎３階　市長応接室

３．内　容　　「省エネ大賞」とは、一般社団法人省エネルギーセンター（後援：経済産業省）主催事業として開催され、国内の企業、自治体、教育機関などに対して優れた省エネ推進の事例や省エネ性に優れた製品、ビジネスモデルを表彰しているもの。

今年度は全国から 120 件の応募があり、省エネ事例部門 30 件、製品・ビジネスモデル部門 33 件の受賞がありました。その報告を市長へ行います。

４．訪問者　　東海神栄電子工業株式会社

代表取締役社長　秋山　浩司（あきやま　こうじ）氏
統括本部本部長　林　　隆（はやし　たかし）氏
製造部製造課長　柘植　和典（つげ　かずのり）氏
製造部リーダー　熊谷　友治（くまがい　ともはる）氏
営業部　　金丸　都子（かねまる　くにこ）氏

５．受賞概要　　同社は、令和元年度の省エネ診断をきっかけに省エネ活動を開始し、省エネ診断で提案されたインバータ有効活用などを実施。（公財）岐阜県産業経済振興センターと連携しその後も省エネ診断、ＩｏＴ診断を受け、省エネ改善の成果確認と更なる改善提案を受けた。これら省エネ改善提案実施のため、地域プラットフォーム事業、岐阜県省エネ地域プラットフォーム強化支援事業を活用した。

主な改善実施項目は、エッチング装置のポンプとファンのインバータ有効活用、コンプレッサー吐出圧力の適正化、空気配管改修によるエア漏れ低減、照明のＬＥＤ化などにより、エネルギー使用量（原油換算）を 50.1 キロリットル/年削減すると共に、年 300 万円以上のエネルギーコスト削減に繋げた。

６．その他　　省エネ大賞は、平成 10 年度に国（経済産業省）の主催のもと創設され、平成 23 年度より（一社）省エネルギーセンター主催事業として経済産業省の後援を受け毎年開催されている。審査は、書類審査（１次審査）、発表・ビデオ審査、現地確認（２次審査）、最終審査（３次審査）を経て、２月の省エネ月間に先駆け、１月 31 日に表彰式が行われる。

東海神栄電子工業株式会社は、恵那市大井町に本社を置き主に各種プリント配線板の設計・製造・販売などを手掛ける事業所。昭和 44 年設立、従業員約 115 人。